

Day5

名詞, 冠詞, 代名詞で
英語の本質を知る!



Unit12. 名詞

名詞とは、人・物・事などの名を表す語です。英語では、book（本）のように、1つ、2つと数えられる名詞と、air（空気）のように数えられない名詞を区別します。

数えられる名詞は1つ（1人）をあらわす単数形と、2つ（2人）以上をあらわす複数形があります。数えられる名詞の単数形には a/an、複数形には名詞の語尾に -s (-es) をつけます。

数えられない名詞は、常に単数形として使用します。ただし、a/anは用いず、そのままの形で使います。

可算名詞	単数形	a book (<1冊の> 本)
	複数形	books (<複数冊の> 本)
不可算名詞	air (空気)	

～練習問題～

Q1. 次の名詞は、数えられる名詞と数えられない名詞のどちらでしょうか

1. family
2. gold
3. happiness
4. child
5. ice

Q2. 日本語訳を手がかりに、適切な名詞を選びましょう。
必要があれば、名詞を適切な形に変化させてください。

1. John is a _____ of mine.
(ジョンは友人の1人です)
2. Dolphins are intelligent _____.
(イルカは知的な動物です)
3. My father is a taxi _____.
(私の父はタクシー運転手です)
4. _____ is basic to the Japanese diet.
(米は日本で基本となる食事です)

driver, animal, friend, rice

＼解答はこちら／

Q1.

1. family (数えられる名詞)
2. gold (数えられない名詞)
3. happiness (数えられない名詞)
4. child (数えられる名詞)
5. ice (数えられない名詞)

Q2.

1. John is a **friend** of mine.
(ジョンは友人の1人です)
2. Dolphins are intelligent **animals**.
(イルカは知的な動物です)
3. My father is a taxi **driver**.
(私の父はタクシー運転手です)
4. **Rice** is basic to the Japanese diet.
(米は日本で基本となる食事です)

Unit13. 冠詞

冠詞とは、a/an や the に代表される語を指します。数えられる名詞の単数形には a/an をつけます。aは子音の前、anは母音の前に使います。

数えられる、数えられないに関わらず、「その」のように特定できれば、the をつけます。

※ a/an の使い方

子音の前	a book
母音の前	an apple

※ the の使い方

不特定のモノの場合	a chair (1つの椅子)
特定のモノの場合	the chair (その椅子)

～練習問題～

Q1. aとanのいずれか正しいものを選びましょう。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. ___ pen | 4. ___ ring |
| 2. ___ example | 5. ___ university |
| 3. ___ table | |

Q2. 日本語訳を手がかりに、適切な冠詞を選んで文を完成させましょう。

1. I bought ___ smartphone yesterday.
(<1台のある> スマートフォンを昨日、買いました)
2. ___ sun rises in the east.
(太陽は東から昇る)
3. There is ___ clock on the wall.
(壁に <1つのある> 時計がかかっています)
4. I'll call you in ___ hour.
(1時間後に電話しますね)

a, an, the

\解答はこちら／

Q1.

1. a pen
2. an example
3. a table
4. a ring
5. an university

Q2.

1. I bought **a** smartphone yesterday.
(<1台のある> スマートフォンを昨日、買いました)
2. **The** sun rises in the east.
(太陽は東から昇る)
3. There is **a** clock on the wall.
(壁に <1つのある> 時計がかかっています)
4. I'll call you in **an** hour.
(1時間後に電話しますね)

Unit14. 代名詞

代名詞とは、名詞の代わりになる語です。たとえば、1人の男性は He (彼は)、1人の女性は She (彼女は) のように言います。

代名詞は文中の位置によって形が変化します。主語の位置を主格、目的語の位置を目的格と言います。また、my book (私の本) のように名詞の直前に置かれるものを所有格と言います。

		主格	所有格	目的格	
単数	1人称	I	my	me	
	2人称	you	your	you	
	3人称	男性	he	his	him
		女性	she	her	her
中性		it	its	it	
複数	1人称	we	our	us	
	2人称	you	your	you	
	3人称	they	their	them	

～練習問題～

Q1. 代名詞を適切な形に変化させましょう。

1. It's I/me/my book.
(それは私の本です)
2. They/Them/Their know each other.
(彼らは顔見知りです)
3. Do you/your usually eat breakfast?
(朝ごはんは食べますか)
4. I/me/my am Ken.
(私はケンです)

Q2. 日本語訳を手がかりに、適切な代名詞を選んで、
文を完成させましょう。

1. I met ___ yesterday.
(彼に昨日会った)
2. ___ is an artist.
(彼女は芸術家です)
3. Is he ___ brother?
(彼はあなたの兄ですか)
4. ___ know the rules.
(彼らはルールを知っている)
5. I found ___ wallet.
(私の財布を見つけた)

my, your, she, they, him

\解答はこちら／

Q1.

1. It's my book.
(それは私の本です)
2. They know each other.
(彼らは顔見知りです)
3. Do you usually eat breakfast?
(朝ごはんは食べますか)
4. I am Ken.
(私はケンです)

Q2.

1. I met **him** yesterday.
(彼に昨日会った)
2. **She** is an artist.
(彼女は芸術家です)
3. Is he **your** brother?
(彼はあなたの兄ですか)
4. **They** know the rules.
(彼らはルールを知っている)
5. I found **my** wallet.
(私の財布を見つけた)